

地震や津波がおこったとき、
みんなはどうする？

～いざという時、命を守るために～

これは、江戸時代の南海地震の津波のようす



わが乳房いぶらにすがりて
すやすやと眠りしごとく。

四 稲むらの火

これはただごとでない。
どつぶやきながら五兵衛は家から出て来た。今の地震は別に激しいといふほどのものではなかつた。しかし長いゆつたりとしたゆれ方とうなるやうな地鳴りとは半取つた五兵衛に今まで経験したことのない無意味なものであつた。

五兵衛は自分の家の庭から心配さうに下の村を見おろした。村では豊年を祝ふよひ祭の支度で心を取られてさつきの地震には一向氣がつかないものやうである。村から海へ移した五兵衛の目はたちまちそこに吸ひつけられてしまつた。風とは反對に波が沖へ沖へと動いて見る見る海岸には廣い砂原や黒い岩底が現れて来た。
大變だ。津波つなみがやつて来るに違ひない。と五兵衛は思つた。このままにしておいたら四百の命が村もろとも一のみにやられてしまふ。もう一刻もぐづぐづしてはゐられない。



出典：泉大津市ORIAMデジタルヒストリー「大津町全圖」(1932年)
<https://adeac.jp/izumiotsu-city-oriam-history/catalog/mp03002590>



ハザードマップを見てみよう！

<https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>

国土交通省「ハザードマップポータルサイト 身のまわりの災害リスクを調べる」のサイトへ

わたしたちにできることは？



出典：泉大津市ORIAMデジタルヒストリー「泉州水防事務組合による水防訓練」（1968年）
<https://adeac.jp/izumiotsu-city-oriam-history/catalog/mp03001480>



出典：泉大津市ORIAMデジタルヒストリー「災害備蓄用毛布」（2014年）
<https://adeac.jp/izumiotsu-city-oriam-history/catalog/mp06002390>

⑥ 小学校へ出前授業

- ・作成したロイロで発表
- ・防災の食事も作る授業など
- ・生徒が先生としてOUTPUT

⑤ 私たちに出来ることは?

南海トラフがおこった際
私たちがどう行動すれば良いのか?
をロイロでまとめて発表する。

⑦ 20XX年

地震や津波がおこった時
みんなはどうする?

- ・家での決まりごと
- ・防災グッズ
- ・東大津のハザードマップ

君たちはどう生き残るか

～いざという時、命を守るために～

④ 南海トラフが おこった際どうする?

- ・避難経路チェック
いっ? 家? 学校? その他?
- ・家の防災グッズ確認
- ・東大津の防災計画
チェック

③ 防災について 考えよう!!

- ・身近なものに役立つ方法
- ・段ボールで寝床作り

① 疑似体験

- ・津波高潮
ステーションに行く

② 過去の災害について 知ろう

- ・阪神淡路大震災
- ・東日本大震災
- ・関東大震災など